

令和〇年〇〇月〇〇日

福島県知事 様

申請者名、口座名義人の氏名は同一としてください。

押印は省略可能です。

法人が申請する場合は、担当者名まで忘れずに記載してください。

郵便番号 〒〇〇〇-〇〇〇〇

住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号  
(法人にあつては、事業所の所在地)

氏 名 福島 太郎  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

メールアドレス

担当者職・氏名  
(法人の場合のみ)

ふくしま「テレワーク×暮らし」体験支援補助金交付申請書

令和〇年度ふくしま「テレワーク×暮らし」体験支援補助金の交付を受けたいので、福島県補助金等の交付等に関する規則第4条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 補助金交付申請額

〇〇, 〇〇〇 円

2 交付申請事業

- ふくしま“じっくり”体験コース【長期コース】  
 ふくしま“ちょこっと”体験コース【短期コース】  
※該当するものにチェックしてください。

3 事業実施予定期間

令和〇年〇〇月〇〇日 ～ 令和〇年〇〇月〇〇日

事業始期は福島県を最初に訪れる日、  
事業終期は福島県を最後に離れる日を記載してください。  
なお、事業期間外にかかった費用は対象になりませんので、ご注意ください。

該当する様式を使用してください。

別紙様式 1 - 1

正規雇用者申請用

テレワーク実施計画書

1 申請者	
(1) 生年月日	(西暦) ○○○○年○○月○○日 (○○歳)
(2) 性別(自認する性)	男性
2 勤務先	
(1) 法人名	株式会社○○○○
(2) 住所	○○県○○市○○町○○番○○号
(3) 業種	サービス業
(4) 所属(部・課名等)	○○部○○課
(5) 雇用形態	正規雇用
(6) 職名	係長
3 通常の勤務場所	本社
4 テレワークの実施場所(施設名、住所等)	コワーキングスペース○○○○ 福島県○○市○○町○○番○○号
5 テレワーク中の主な業務内容	A社との○○に関する打合せに係る企画提案資料作成 ○○○のデータ入力作業
6 宿泊場所(施設名、住所)	ゲストハウス○○○○ 福島県○○市○○町○○番○○号
7 移住等への関心(複数チェック可)	<input checked="" type="checkbox"/> 福島県への移住を検討している <input type="checkbox"/> 福島県との二地域居住を検討している <input checked="" type="checkbox"/> 福島県との継続的な関わりを希望している ※上記のいずれにも該当しない場合は本事業の対象となりません。
8 テレワーク体験の実施目的	○○市(町村)への将来的な移住を考えており、生活環境を体験したいため。

「4 テレワーク実施場所」及び「6 宿泊場所」が複数ある場合は、全て記載してください。

福島県知事 様

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明日(記入日) 令和○年○○月○○日

証明者 法人名・所属 株式会社○○○○

職・氏名 人事課長 福島 次郎

(担当者 所属 人事課 氏名 福島 三郎 電話 ○○-○○○○-○○○○)

※証明者は、申請者の勤怠管理を行う者を原則とします。

※証明内容等の確認のため、県から勤務先に直接ご連絡させていただくことがございます。

証明者は、人事担当課長を想定しておりますが、証明権限のある方であれば、他の方でも構いません。

該当する様式を使用してください。

別紙様式 1 - 2

対象法人申請用

テレワーク実施計画書

1 勤務者氏名	福島 太郎
(1) 住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号
(2) 電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
(3) メールアドレス	〇〇〇〇〇〇@〇〇〇〇〇.〇〇〇
(4) 生年月日	(西暦) 19〇〇年 〇〇月〇〇日 (〇〇歳)
(5) 性別(自認する性)	男性
2 所属(部・課名等)	〇〇部〇〇課
3 雇用形態	正規雇用
4 職名	係長
5 通常の勤務場所	本社
6 テレワークの実施場所(施設名、住所等)	コワーキングスペース〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号
7 テレワーク中の主な業務内容	A社との〇〇に関する打合せに係る企画提案資料作成 〇〇〇のデータ入力作業
8 宿泊場所(施設名、住所)	ゲストハウス〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号
9 移住等への関心(複数チェック可)	<input checked="" type="checkbox"/> 福島県への移住を検討している <input type="checkbox"/> 福島県との二地域居住を検討している <input checked="" type="checkbox"/> 福島県との継続的な関わりを希望している ※上記のいずれにも該当しない場合は本事業の対象となりません。
10 テレワーク体験の実施目的	〇〇市(町村)への将来的な移住を考えており、生活環境を体験したいため。

「6 テレワーク実施場所」及び「8 宿泊場所」が複数ある場合は、全て記載してください。

※本様式は体験者1名につき、1枚作成すること。

福島県知事 様

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明日(記入日) 令和〇年〇月〇日

証明者 法人名・所属 株式会社〇〇〇〇  
職・氏名 人事課長 福島 次郎

証明者は、人事担当課長を想定しておりますが、証明権限のある方であれば、他の方でも構いません。

※証明者は、申請者の勤怠管理を行う者を原則とします。

※証明内容等の確認のため、県から勤務先に直接ご連絡させていただくことがございます。

該当する様式を使用してください。

別紙様式 1 - 3

フリーランス等申請用

テレワーク実施計画書

1 申請者	
(1) 生年月日	(西暦) 19〇〇年 〇〇月〇〇日 (〇〇歳)
(2) 性別(自認する性)	男性
2 団体名・屋号	テレワーク体験ラボ
3 業種・事業内容	サービス業
4 通常の勤務場所	自宅
5 テレワークの実施場所(施設名、住所等)	コワーキングスペース〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号
6 テレワーク中の主な業務内容	A社との〇〇に関する打合せに係る企画提案資料作成 〇〇〇のデータ入力作業
7 宿泊場所(施設名、住所)	ゲストハウス〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号
8 移住等への関心(複数チェック可)	<input checked="" type="checkbox"/> 福島県への移住を検討している <input type="checkbox"/> 福島県との二地域居住を検討している <input checked="" type="checkbox"/> 福島県との継続的な関わりを希望している ※上記のいずれにも該当しない場合は本事業の対象となりません。
9 テレワーク体験の実施目的	〇〇市(町村)への将来的な移住を考えており、生活環境を体験したいため。

「5 テレワーク実施場所」及び「7 宿泊場所」が複数ある場合は、全て記載してください。

福島県知事 様

上記のとおり相違ないことを誓約します。

誓約日(記入日) 令和〇年〇〇月〇〇日

氏名 福島 太郎

## 費用内訳書

(単位：円)

経費区分	内 訳 (積算明細)	事業に要する経 費 (A)	(A)のうち補助 対象外の経費 (B)	補助対象経費 (A - B)
①宿泊費	ゲストハウス〇〇〇〇 5,000 円×4 泊	20,000	5,000	15,000
②交通費	東京駅～福島駅間 8,580 円×2 回	17,160	0	17,160
③施設利用料	コワーキングスペース 〇〇〇〇 1,000 円×4 日	4,000	0	4,000
④レンタカー代				0
補助対象経費合計額 (C)				36,160
補助金交付申請額 (Cの3/4、千円未満切り捨て) 上限：【長期コース】30万円      【短期コース】1万円/1泊				27,000

## ■確認欄 (チェック欄)

- 「(A)のうち補助対象外の経費 (B)」には、以下に該当する経費を記載すること
- ・ポイントカードの提示やクレジットカードの利用等に伴いポイントが付与される場合は、そのポイント付与額
  - ・正規雇用者が申請者の場合は、対象法人から支給される旅費や通勤手当等
  - ・対象法人が申請者の場合は、来県する勤務者自身が負担する経費
  - ・金券やポイント、クーポン等で支払を行う経費 等
- 補助金交付申請額は、補助対象経費合計額 (C) の3/4以内、かつ、コースごとの上限以内の金額を千円未満切り捨てて記載すること
- ・テレワーク体験における同行者の有無及び本事業の利用について以下を確認すること
- 同行者がいる (人数：1名)     同行者がいない
- <同行者がいる場合>
- 同行者は本事業を利用する (予定含む)     同行者は本事業を利用しない※
- (氏名：福島 四郎)

※本事業を利用しない同行者がいる場合、テレワーク体験に要した費用について同行者の人数により按分が必要となる場合があります。

例：滞在場所として、コテージ等の宿泊人数により費用が変わらない施設に同行者も含めて宿泊された場合は同行者の人数により按分する など